Vivliostyle で学会論文を投稿する

著者 1^{1,a)} 著者 2^{2,b)} 著者 3^{1,†1,c)}

概要: Vivliostyleで学会論文を投稿するための、CSSの設定やVFMでの書き方を解説します。 色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。 色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、 有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

概要の2番目の段落。 色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

キーワード Vivliostyle, 論文, VFM, Vivliostyle Flavored Markdown, Markdown, CSS, Cascading Style Sheets

Submitting an Academic Article by Vivliostyle

Author's name in small caps $^{1,a)}$ Author $2^{2,b)}$ Author $3^{1,\dagger 1,c)}$

Abstract: Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecat cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

The 2nd paragraph of the abstract. Hyphenation is invoked by the lang attribute, abstract abstract abstract abstract internationalization abstract abstract

Keywords: Vivliostyle, scholarly article, VFM, Vivliostyle Flavored Markdown, Markdown, CSS, Cascading Style Sheets

1. はじめに

テキストの量を「色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。」で調整しています。

1 所属は左段の下詰めに配置。番号を自動生成。生成した番号 を著者の右肩で参照。

Affiliate 1

- 2 所属2所属2所属2所属2所属2所属2所属2所属2所属2 Affiliate 2, affiliate 2, affiliate 2, affiliate 2, affiliate 2, affiliate 2
- †1 現在,前の所属も左段の下詰めに配置。現所属とは別の番号を自動生成。生成した番号を著者の右肩で参照。 Presently with Affiliate 3
- a) address-1@example.com
- b) address-2@example.com
- c) address-3@example.com

2. 段組み

段組みできます! 本文は2段組、タイトルなどは段抜き。 段組みで本文は左段から順に埋まります。

3. 見出し

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

「色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ」、「(約物)」 「有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。」

3.1 下のレベルの見出し

「The 色は匂へど散りぬるを HTTP 我が世誰ぞ常ならむ、internationalization 有為の accessibility 奥山(今日越えて)浅

表 1 Markdown の表。 figure 要素に id が付いている。 Markdown で表を描く場合は table 要素に id を付けられない。 キャプションの中で文献を参照できる[6]。

 Table 1
 Markdown table, caption caption caption caption

ラベル	ラベル	ラベル	ラベル
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2

き888夢見し酔ひもせず。」

3.1.1 下の下のレベルの見出し

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

Run-in の見出し このサンプルでは h5 要素の見出し (Markdown で#####で始まる行)を run-in に設定している。

2つ目の段落。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

3.2 段組みで本文を順に埋める

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

4. 図表

図表は上詰めになってる。ページ上の順番を左上から右下に見るとすると、図表および本文の順番は、ページ上ではソース上とは異なる場合がある。 段内の図表と段抜きの図表の前後関係も、ソース上の順番とは異なる場合がある。これがおかしいと感じる場合は、ソース上の順番を変えてみる。

4.1 表

表1、表2、表3がどこかにあるはず。

4.2 図

図1、図2、図3、図4がどこかにあるはず。

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

4.32つの画像からなる図

2つの画像で1つの図を構成しています。上詰めを止めて あります。 表2 HTMLの表、table要素にidが付いている。キャプションの中で文献を参照できる[6]。

 Table 2
 HTML table, caption caption caption caption

	ラベル	ラベル	ラベル
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2

表3 表2とは異なる揃えの表。キャプション キャプション キャプション キャプション(id はtable-03)

 Table 3
 Caption caption caption caption.

	ラベル	ラベル	ラベル
セル	2	セル	10,000
セル	3	セル	1,000
セル	4	セル	100
セル	10	セル	10
セル	100	セル	4
セル	1,000	セル	3
セル	10,000	セル	2



図1 HTMLで挿入した図。図番号を自動生成。日 英2つのキャプションを付けて、それぞれのプレフ ィックスで図番号を付けられる。キャプションの中 で文献を参照できる[6]

Fig. 1 Graphic inserted as HTML format.

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。



図3 2段にまたがる図。上詰め。キャプションの中で文献を参照できる[6]。

Fig. 3 Wide firgure spanning two columns.



図4 Markdownで挿入した2段にまたがる図。日英2つのキャプションを付けることはできない。日本語の場合の図番号を付けている。figure要素で囲まれるが、クラスはimg要素に設定されるので、段抜きの設定をCSS側で工夫する。キャプションの中で文献を参照できない。

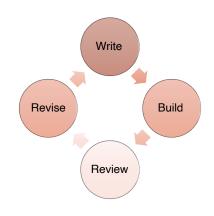


図2 Markdownで挿入した図。日英2つのキャプションを付けることはできない。日本語の場合の図番号を付けている。



図5 2つの画像からなる図

Fig. 5 Figure consists of two images.

4.4 図を横に並べる

図と表を横に並べています。上詰めを止めてあります。 色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。 色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔 ひもせず。 色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有 為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。



図6 小さな図#1

表4 小さな表 Table 4 Small table

品目	数量
パイナップル	300
ぶどう	4

5. 数式

5.1 番号を付けない数式

数式番号を付けないなら Markdown だけで数式を書ける。 インラインの数式は、例えばこうなります: $E=mc^2$ 別行立て数式(別行数式、ディスプレイ数式)はこうなります:

$$G_{\mu\nu} + \Lambda g_{\mu\nu} = \kappa T_{\mu\nu}$$

5.2 番号を付ける数式

番号を付ける数式はHTML形式で、数式番号と紐づけたdiv要素で囲む:

$$G_{\mu\nu} + \Lambda g_{\mu\nu} = \kappa T_{\mu\nu} \tag{1}$$

$$\kappa = \frac{8\pi G}{c^4} \tag{2}$$

6. 章、図表、参考文献、数式の参照

6.1 章・節番号の参照

2章の見出しは「段組み」、3.1節の見出しは「下のレベルの見出し」。

6.2 参考文献の参照

詳細は Vivliostyle のホームページを参照[1]、詳しい本も 出版されてます[2]。解説記事も連載中![3]。連続する参照 をまとめて[4-6]とする機能はありません[4][5][6]。

6.3 図表の参照

特定の参照、例えば本文中で最初の参照を赤い色にする といった場合は、それに対応したクラスを設定する。ここ では、first-refクラスを手動で設定している。

図1は、色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。図2は、いろはにほへと、ちりぬるを、わかよたれそつねならむ、けふのおくやま(図3、図4)。図1の2回目の参照。

表 1 は Markdown の表。表 2 は HTML の表。表 3 は Markdown の表。表 1 の 2 回目の参照。

6.4 数式の参照

数式(1)はアインシュタイン方程式、(2)はアインシュタインの重力定数 κ とニュートンの重力定数Gとの関係。、色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

7. 脚注

Vivliostyle *1 、HTML *2 、CSS *3 色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔 ひもせず。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有 為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散 りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き 夢見し酔ひもせず。

- *1 https://vivliostyle.org/
- *2 Mozilla。ここで文献参照もできます[1]。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。
- *3 https://developer.mozilla.org/ja/

本文 *4 、本文 *5 、本文 *6 。2つ目の脚注エリアに脚注本体を表示する。

8. 箇条書き

番号なしの箇条書き。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ 常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。

- ・あああ
- (あああ) あああ (あああ)。「(ああああああああああ)。」

番号付き(順序付き)の箇条書き。色は匂へど散りぬる を我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し 酔ひもせず。

- (1) 番号に全角の括弧
- (2) 「あああ」あああ (あああ)。ああああああああああ。
- (3) (あああ) あああ (あああ)。「(あああああああああ あ)。」
- (4) あああ
- (6) あああ
- (7) 「あああ」あああ (あああ)。ああああああああああ。
- (8) (あああ) あああ (あああ)。「(あああああああああ あ)。」
- (9) あああ
- (10)「あああ」あああ (あああ)。ああああああああああ。
- (11)(あああ) あああ (あああ)。「(ああああああああああああ)。」
- (12)あああ

謝辞 ありがとう、この論文は Markdown で書いて Vivliostyleで組みました。Vivliostyleコミュニティに感謝 感 謝 感謝 感謝 感謝 感謝 感謝 感謝 感謝 感謝 感謝

参考文献

- [1] Vivliostyle Foundation: Vivliostyle Viewer (https://docs.vivliostyle.org/#/vivliostyleviewer)
 - (URL を"<"と">"で囲む)
- [2] リブロワークス, Vivliostyle: Web 技術で「本」が作れる CSS 組版 Vivliostyle 入門

(https://www.c-r.com/book/detail/1493)

- *4 2つ目の脚注エリア。4つ目の脚注。
- *5 5つ目の脚注
- *6 6つ目の脚注

- [3] 村上真雄,他: Vivliostyle が拓く CSS 組版の可能性 記事一覧 (https://gihyo.jp/list/group/Vivliostyle が 拓く CSS 組版の可能性)
- [4] Author: Book Title, Publisher (2024)(英語の文献で書籍の名前をイタリックにする)
- [5] 参考文献は、文献の途中で段別れやページ別れしなように 'break-inside: avoid;'を設定してある。
- [7] 参考文献7参考文献参考文献参考文献。参考文献参考文献。参 考文献参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献。
- [8] 参考文献8参考文献参考文献参考文献。参考文献参考文献。参 考文献参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献。
- [9] 参考文献9参考文献参考文献参考文献。参考文献参考文献。参 考文献参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献。
- [10] 参考文献 10 参考文献参考文献参考文献。参考文献参考文献。 参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献。
- [11] 参考文献 11 参考文献参考文献参考文献。参考文献参考文献。 参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献。
- [12] 参考文献 12 参考文献参考文献参考文献。参考文献参考文献。 参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献参考文献。

付 録

「付録」という見出しがアウトラインに表示されるよう に、「付録」を自動生成にはしない。

「付録」見出しのh2要素にappendixクラスが設定されていれば、その配下の見出し(h3要素など)や図表の番号の前に"A."が付くようにCSSを設定している。こうすることで、テキストや図表を本文に移動するとき、クラスなどの設定を変える必要はない。

A.1 長い表

長い表がページ分割されたとき、次の段/ページでも見出 し行が付く。

表A.1 長い Markdown の表。上詰めはやめてある。 Table A.1 Long markdown table

ラベル	ラベル	ラベル	ラベル
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4

ラベル	ラベル	ラベル	ラベル
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1

ラベル	ラベル	ラベル	ラベル
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1
セル	セル	1	100,000
セル	セル	2	10,000
セル	セル	3	1,000
セル	セル	4	100
セル	セル	10	10
セル	セル	100	4
セル	セル	1000	3
セル	セル	10,000	2
セル	セル	100,000	1

個別に上詰めをやめるときは、次のように style 属性を 設定すればよい。

<figure class="table"
id="table-appendix-01"
style="float: none;">

A.2 ###の見出し

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔 ひもせず。

A.2.1 ####の見出し

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔 ひもせず。

A.2.1.1 #####の見出し

色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山 今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔 ひもせず。

######の見出し 色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。色は匂へど散りぬるを我が世誰ぞ常ならむ、有為の奥山今日越えて浅き夢見し酔ひもせず。